

■工学研究科 電気・情報系専攻 知能情報工学分野

○ディプロマ・ポリシー

【博士前期課程】

電気・情報系専攻知能情報工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に修士（工学）の学位を授与する。

1. 技術者および研究者としての高い倫理観をもち、社会貢献と技術者・研究者の責任について考える能力を身に付けている。
2. 豊かな教養と高い倫理観に基づいて社会貢献と技術者・研究者の責任について考える能力を身に付けている。
3. 専門分野に対する深い知識と関連分野の幅広い知識を身に付けている。
4. 専門分野および関連分野の知識の統合によるシステム設計能力を身に付けている。
5. 課題設定と課題解決能力を身に付けている。
6. 高度な実践能力と応用展開能力を身に付けている。
7. 研究遂行に必要な語学力を含め、グローバル社会において必要となるトータルなコミュニケーション能力身に付けている。

【博士後期課程】

電気・情報系専攻知能情報工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に博士（工学）の学位を授与する。

1. 豊かな教養と高い倫理観に基づいて社会貢献と技術者・研究者の責任について考え、実践する能力を身に付けている。
2. 社会的な要請による俯瞰的な視野に立った研究課題を開拓する研究実践能力を有している。
3. 独自の発想で主体的に問題解決を行う能力、新しい知識体系を構築できる能力を身に付けている。
4. 他分野に応用できる思考能力を有している。
5. 英語の能力を含め、グローバル社会において必要となるトータルなコミュニケーション能

力を身に付けている。

6. 研究指導を行う能力を身に付けている。

7. 研究またはプロジェクト等をマネジメントする能力を身に付けている。